大船渡市消防団だより

第25号
平成29年3月6日発行

● 主な記事内容 ●

○消防団長年頭あいさつ……P2
○大船渡市消防出初式特集……P3・P4
○防災訓練・警察官消防職団員表彰・消防署移転のお知らせ・防災講演会……P5
○女性消防団員特集……P6
○ニューフェイス……P7
○防火作品の紹介・火災発生原因・団員募集……P8

平成29年大船渡市消防出初式

「消しましょう その火その時 その場所で」

平成28年度 全国統一防火標語

編集・発行：大船渡市消防団（大船渡市盛町字下舘下35-1 TEL.0192-27-2119）
大船渡地区消防組合ホームページ http://www.fd-ofunato.jp/

消防団長あいさつ

大船渡市消防団 団長 新沼竹美

平成29年の輝かしい新春を迎え、大船渡市消防出初式を1月15日に挙行いたしました。

市民の皆様には、早朝の寒い中、「義勇」と「愛郷」に満ちた頼もしい団員の分列行進を、昨年にも増して多くの皆様に観閲していただき、温かいご声援を掛けていただきました。平素より、深いご理解とご協力を賜っておりますことと併せて厚く御礼を申し上げます。

さて、大船渡市消防団の拠点となります消防屯所は、平成27年6月の第1号の完成以後、復旧事業も着々と進捗し、18棟を復旧する計画も今年度において15棟完成の運びとなっております。

これも一重に市当局のご尽力と市民の皆様のご理解とご協力によるものと感謝する次第です。

熊本県・鳥取県・茨城県の直下型地震災害など今年度も多くの自然災害が日本の国土に来襲しております。福島県沖の地震・津波災害では盛川を遡上する津波が多くの市民に目撃されております。迷走し続けた台風10号に至っては、大船渡市付近から上陸して日本海に抜けていきましたが、甚大な被害を県北内陸部にもたらしています。

自然災害の驚異は、人知を尽くしても立ち向かうことは困難であることを、台風10号であらためて思い知らされました。

人命救助を最優先に活動する消防団といたしましても、市民の皆様には、安全な場所にいち早く自主避難することを常に実践していただきたいと考えております。

また、火災について振り返りますと、例年に増さる火災の発生となり、減少傾向にありました住宅火災においても大きく上回る発生となりました。

災害は、財産や生命を奪うもので、家を失うことは津波も火災も同じであります。しかしながら、自然災害への為す術は限られますが、火災の予防は多種多様に存在します。このことから、我々消防団はこれまで以上に、住宅火災無火災を市民一人ひとりにご理解・ご協力が得られるよう、総力を挙げて啓発に精励する所存ですので、市民の皆様のご支援を切にお願い申し上げます。

ここで大船渡市消防団の歴史について触れておきたいと思います。

大船渡市消防団の前身は、明治27年に発足の7郷の消防団の発足が基となっており、以来、脈々と受け継がれ、現在123年、市制施行からは65年が経過する伝統ある無償の奉仕活動をする組織であります。

東日本大震災以後、消防団が地域になくてはならない代替えのない組織であると再認識され、国をあげて消防団員増員の施策が図られております。「私たちの町は私たちが守る」「共に助け合う」という理念は、市民誰もが思う愛郷心です。多くの市民の皆様の入団をお待ちしております。

結びといたしまして、今後とも我々大船渡市消防団に対しまして、格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様のご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、あいさつといたします。

～ 大船渡市消防団1年のあゆみ ～

二〇一六年（平成28年）

2月4日 猪川町字轆轤石地内その他火災
2月15日 赤崎町字諏訪前地内その他火災
3月24日 盛町字中道下地内その他火災
4月1日 消防団幹部辞令書交付式
4月5日 大船渡町字富沢地内建物火災
4月8日 分団庶務担当者会議
4月14日 ラッパ隊辞令書交付式
4月17日 部長・班長教養
4月19日 盛町字柿ノ木沢地内その他火災
5月15日 春季消防演習
5月19日 末崎町字細浦地内建物火災
5月25日 三陸町綾里字野形地内建物火災
6月5日 気仙地区支部初任団員教養
6月12日 大船渡市消防操法競技会
7月15日 消防後援会連絡協議会総会
7月18日 三陸町綾里字清水地内建物火災
7月21日 盛町字権現堂地内建物火災
8月17日 台風7号に伴う大雨警戒出動
8月28日 機関員教養
8月30日 台風10号に伴う大雨警戒出動
9月6日 赤崎町字跡浜地内建物火災
10月3日 三陸町綾里字野形地内建物火災
10月6日 三陸町綾里字坂本地内建物火災
10月21日 分団予防担当者会議
10月23日 大船渡市防災訓練
11月4日 まとい組辞令書交付式
11月9日 秋季火災予防運動・一般家庭査察
11月15日 津波注意報に伴う警戒出動
12月7日 三陸町越喜来字肥の田地内建物火災
12月13日 猪川町字轆轤石地内建物火災
12月15日 末崎町字山根地内建物火災

二〇一七年（平成29年）

1月15日 大船渡市消防出初式
1月25日 第1回団本部夜警視察
1月27日 立根町猫足地内林野火災
2月22日 第2回団本部夜警視察
3月1日～7日 春季火災予防運動・一般家庭査察
3月15日 岩手県消防表彰式

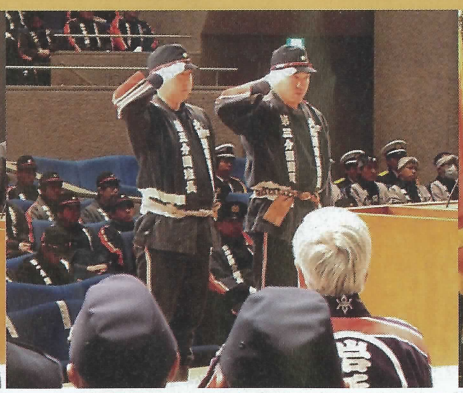
平成２９年大船渡市消防出初式

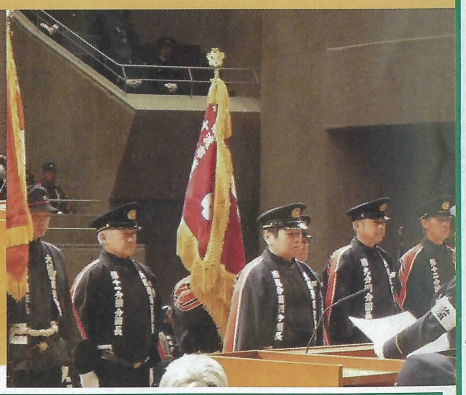
平成29年1月15日（日）盛町商店街とリアスホールを会場に平成29年大船渡市消防出初式を開催しました。

盛町商店街では、沿道にかけつけた大勢の観衆の前で、まとい組の勇壮なまとい振りを先頭に、ラッパ隊の息の合った吹奏に合わせ消防団員、婦人防火クラブ員、車両部隊が沿道から温かい声援を受け、堂々と行進を行いました。

また、リアスホールで行った式典では、無火災分団表彰、特別功労表彰、ラッパ隊員・まとい組員の勤続表彰を行いました。特別功労表彰では、平成 28 年9月 26 日に地方卸売市場大船渡市魚市場北岸壁で発生した海中転落事故による救助、応急救護活動を行った団員２名を表彰しました。さらに、11 月から２ヵ月半にわたり夜遅くまで訓練を積み重ねてきたラッパ隊によるドリル吹奏、まとい組によるまとい振りが披露され、詰め掛けた観衆を大いに魅了しました。

～大船渡市長表彰・消防団長表彰～





大船渡市長表彰

無火災分団表彰

○2期間無火災分団
第3分団（平成26年2月～）
第5分団（平成25年5月～）
第11分団（平成26年2月～）

○1期間無火災分団
第8分団（平成27年10月～）
第9分団（平成27年4月～）
第12分団（平成27年1月～）

特別功労表彰

第3分団第3部
班長　新沼　菊也

第3分団第2部
団員　新沼　善也

消防団長表彰

◎ラッパ隊員

功労賞（10年以上在籍）
・舟野　哲仁

功績賞（5年以上在籍）
・狩野　秀行　・後藤　俊介
・平　裕輝　・片山　真吾

◎まとい組員

功労賞（10年以上在籍）
・吉田　和春　・松田　賢

功績賞（5年以上在籍）
・美野　義史　・吉田　公明
・葉澤　勝男　・小松　慧

平成29年大船渡市消防出初式

大船渡市防災（津波）訓練

平成28年10月23日（日）、東日本大震災を教訓に、今後の地震・津波発生時における消防団員の安全管理に対する意識の向上および、防災関係機関相互の協力体制の確立、併せて消防団活動の検証を目的として、市内全域で防災訓練を実施しました。

訓練は、三陸沖を震源とする地震の規模（マグニチュード）9.0震源の深さ24㎞の地震が発生し、岩手県沿岸に大津波警報が発表されたという想定で行われました。その他にも、各分団で倒壊家屋や建物火災等を想定し、火災防ぎょ訓練、負傷者救出訓練、住田町消防団との合同訓練等を実施、どの訓練も実践的に行われました。

第58回「岩手県民の警察官・消防職団員」表彰式

平成28年8月30日（火）、第58回「岩手県民の警察官・消防職団員」表彰式が盛岡劇場で開催され、第11分団長中村亨氏に消防職団員表彰が授与されました。

▲表彰を受ける中村亨第11分団長

相模原市防災講演会

平成29年1月18日（水）に「平成28年度相模原市防災講演会」が、杜のホールはしもと（神奈川県相模原市緑区橋本）において行われました。講演会では、新沼団長が「東日本大震災から学んだもの」をテーマに講演を行いました。

講演会には主催者として相模原市小星副市長、相模原市防災協会八木理事長、来賓には相模原市議会大沢副議長、相模原市消防団清水団長のほか、多数のご来賓の方々が出席されました。

講演会が始まると、報道機関では伝えられていない生の現場の声を多く盛り込んだ内容に、傍聴者は驚きながらも興味深く聞きいっていました。また、ユーモアを交えた内容に笑い声も起こるなど、大いに盛り上がりました。

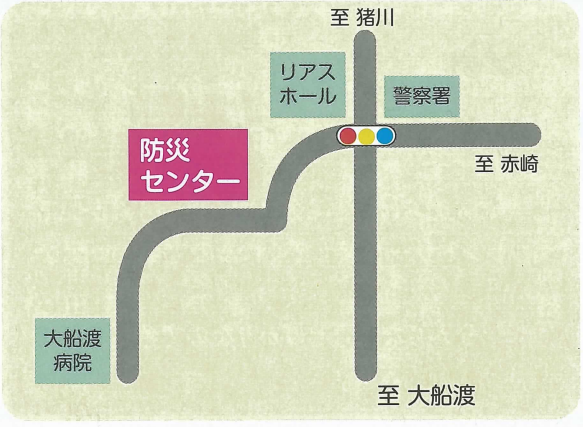
最後は相模原市からの現在まで限りなく続く多大なるご支援に、心より感謝申し上げ講演会を締めくくりました。

▲講演を行う新沼竹美団長

お知らせ！

〈大船渡地区消防組合消防本部・大船渡消防署・大船渡消防団本部が新築移転しました〉

名　称　大船渡市防災センター
所在地　大船渡市盛町字下舘下35－1
構造等
庁舎棟　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造（耐震構造）4階建　延べ面積3235㎡
訓練棟　鉄筋造4階建　延べ面積122㎡



女性消防団員特集 ～紅一点～

第9分団本部所属　木下（きのした）　静恵（しずえ）さん
年　　齢：35歳
（昭和56年4月13日生まれ）
経　　歴：日頃市小→日頃市中→高田高校
入団年月日：平成14年10月25日入団

趣　　味：（休日の過ごし方）散歩、ディズニー、狩猟です。ディズニーランドは年に1回は行っています。
入団理由：昔、父と兄が消防団で活動しているところについて行っていたのですが、台風の時になにもできなくて悔しい思いをしたからです。
消防団のイメージ：懇親会が多いイメージです。
女性の入団促進に一言：女性も消防団に入れるんですよ。女性だからできる任務もたくさんあります。
消防団活動を通しての感想：男の職場というイメージでしたが、フレンドリーに接してくれて、イメージが変わりました。
やりがいを感じたこと：3年前、3番員として消防操法競技会に出たときに特にやりがいを感じました。
消防団にお願いしたいこと：明るく、楽しく、元気よく！これからもよろしくお願いします！

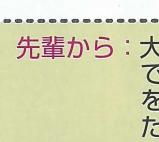
第10分団本部所属　千葉（ちば）　祐子（ゆうこ）さん
年　　齢：22歳
（平成6年4月12日生まれ）
経　　歴：綾里小学校→綾里中学校→大船渡東高校
入団年月日：平成28年5月21日入団

趣　　味：（休日の過ごし方）よさこいです。椿百花童というチームに所属しています。ダンスも好きです。
入団理由：父が消防操法競技会で優勝する姿を見て興味を持ったというのがきっかけですが、自衛隊に入れなかった気持ちを晴らすためというのが本音です。
消防団のイメージ：父の操法を見ていたこともあり、熱血的というイメージです。
女性の入団促進に一言：皆が皆、火事場にでるわけではないんですよ。女性には女性の役割があります。
消防団活動を通しての感想：決まりが厳しく堅いイメージから仲間意識が強くて、部活動の延長線のようなイメージに変わりました。
消防団にお願いしたいこと：出初式の慰労会で思ったことなんですが、いっぱい動いたりして飲みたい気持ちは分かるのですが、お酒はほどほどにして体を大切にしてください。

第10分団本部所属　菊地（きくち）　佳奈恵（かなえ）さん
年　　齢：24歳
（平成4年4月13日生まれ）
経　　歴：綾里小学校→綾里中学校→大船渡東高校
入団年月日：平成28年5月21日入団

入団理由：父が元第10分団第4部の団員で、小さい頃から消防操法の練習を見に行っていました。その時に消防車両、団員の活動服姿がかっこよく感じ、憧れを抱きました。
団活動への抱負：分団長が許してくれるのなら消防操法競技会に出てみたいです。1，2番員が希望ですが、言われれば何番員でもやります。
消防団のイメージ：災害の時に頼りになる存在というイメージです。
団活動への不安：野球部のマネージャーをやっていたこともあり、力仕事などの不安は一切ないです。
女性の入団促進に一言：男の人だらけだから入らないという人がいると思いますが、女性でもフレンドリーに接してくれるので全く心配ないですよ。
消防団にお願いしたいこと：分からないことばかりなので色々教えてください。

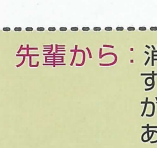
ニューフェイスのご紹介



所属：第１分団第３部
氏名：千葉（ちば）　伶（りょう）
年齢：２０歳
趣味：野球

抱負：火災ゼロにするために協力します。

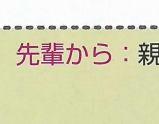
先輩から：大事な後輩が入団したので私達も負けないよう力を合わせて明日へＧＯしたいです。



所属：第２分団第２部
氏名：山﨑（やまざき）　大地（だいち）
年齢：２３歳
趣味：読書

抱負：わからない事ばかりですが頑張ります。

先輩から：消防団は地域防災の要です。大変ですが、人のつながりなど良い面もたくさんあるので頑張って下さい。



所属：第４分団第２部
氏名：尾﨑（おざき）　将（しょう）
年齢：２２歳
趣味：バスケ

抱負：地域のために頑張ります。

先輩から：親父を超えろ。

所属：第５分団第２部
氏名：石橋（いしばし）　大輝（ひろき）
年齢：２３歳
趣味：ドライブ

抱負：早く消防に慣れて、気遣いができるようになりたいです。

先輩から：部のみんなと、一緒に頑張って行きましょう。

所属：第６分団第１部
氏名：小松（こまつ）　瞬（しゅん）
年齢：１９歳
趣味：ボランティア

抱負：義勇･愛郷の精神で市民の生命と財産を守れるよう頑張ります。

先輩から：地域の生命と財産を守れる若きエースとなれるよう頑張ってください。

所属：第７分団第３部
氏名：小野寺（おのでら）　竜也（たつや）
年齢：２５歳
趣味：一眼レフ、車

抱負：地域のために頑張ります。

先輩から：忙しい中を、毎回来てくれる頼もしい後輩です。

所属：第８分団第３部
氏名：菅野（かんの）　巧（たくみ）
年齢：２５歳
趣味：スポーツ観戦

抱負：入団したばかりで分からない事ばかりですが１つ１つ覚えていきたいです。

先輩から：頭が良く真面目ですが、意外な一面があるのでゆっくり引き出したいです。

所属：第９分団第１部
氏名：井上（いのうえ）　潤也（じゅんや）
年齢：３３歳
趣味：映画鑑賞

抱負：地域に貢献できるように頑張ります。

先輩から：若い力を期待しています。地域のために協力して活動していきましょう。

所属：第 10 分団第２部
氏名：米沢（よねざわ）　宏治（こうじ）
年齢：３６歳
趣味：読書

抱負：自分の住んでる地域のために少しでも貢献できるように努めます。

先輩から：地域貢献のために頑張ってください。これからもよろしくお願いします。

所属：第 11 分団第５部
氏名：田中（たなか）　瑛大（あきひろ）
年齢：２４歳
趣味：お酒

抱負：地域に貢献できるよう頑張ります。

先輩から：頼もしい人材が入団してくれました。今後の活躍を期待しています。

団員数の推移

※年度当初での団員数

		増減
平成24年	９８７名	
平成25年	９８６名	－　１名
平成26年	９６０名	－２６名
平成27年	９５１名	－　９名
平成28年	９２５名	－２６名

消防団員募集中！

男女問いません！

我がふるさとを自分の力で守りましょう。

いつでも大船渡市消防団への入団お待ちしております！

赤崎・蛸ノ浦小学校防火作品

赤崎・蛸ノ浦小学校の児童が防火標語と防火写生を作成しました。数多くの素晴らしい作品の中から一部を紹介します♪

蛸ノ浦小1年　志田　葵さん

蛸ノ浦小2年　志田　純麗さん

赤崎小2年　清水琉之介さん

ぜったいに
タバコのポイ捨て
やめてよね
赤小三年　金野　愛華さん

消し忘れ
料理の時は
気をつけよう
赤小四年　佐野　七星さん

火を消さず
どこかへ行くと
家ピンチ
赤小六年　金野　涼介さん

友達と
火遊びすると
家燃える
赤小三年　山口　奎さん

たしかめた？
出かける前の
火の始末
赤小六年　大津　涼花さん

大船渡市の火災発生原因

平成28年に発生した火災の原因は次のとおり。

【出火原因】

◎タバコ　3件
◎電化製品　3件
◎放火・放火疑い　3件
◎暖房器具・設備　2件
◎ガスコンロ（着衣着火）　1件
◎原因不明　3件

全国でも、「放火・タバコ・暖房器具」が火災の原因となる事例が多く、近年では、「電化製品や照明器具」による火災が増加しています。

火災は普段使い慣れたものから不注意により発生しています。

身の回りの火の元を、もう一度確認しましょう。

… 消防団員大募集!! …

消防団は、個々の職業を持つかたわら『自分たちのまちは自分たちが守る』という義勇愛郷の精神に基づき、地域の皆さんとふれあいながら安心・安全なまちづくりの実現に努力しています。

◎消防団員の待遇

消防団員は、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員です。活動中に負傷した場合には、公務災害としての補償が受けられます。また、年額報酬や出動費用弁償、一定期間以上勤めると退職報償金が支給されます。

消防団に興味を持たれた方や、消防団への入団を希望する方は、地域の消防団員、または大船渡消防署・三陸分署・綾里分遣所にその旨をお伝えください。

まちを愛する一人ひとりの力を結集すれば地域の安全は、必ず確かなものになります。

【お問い合わせ】
大船渡消防署（TEL27-2119）三陸分署（TEL44-2119）綾里分遣所（TEL42-2119）

平成28年火災抑止目標　13件
うち住宅火災の抑止目標　4件

平成28年火災件数

（平成28年1月1日～12月31日）

建物火災	11件
林野火災	0件
車両火災	0件
船舶火災	0件
その他火災	4件
合計	15件

編集部より

東日本大震災から間もなく六年が経過し、市民の防災に対する意識が薄れてきていることが懸念され、地域防災の最前線となる消防団の役割はより一層大きなものになることは間違いありません。義勇愛郷の精神のもと、市民の皆様の安心・安全の確保のため我々消防団は予防消防の徹底にこれまで以上に努めてまいります。

さて、今回で25号となりました大船渡市消防団だよりですが、今年も「平成29年消防出初式」に焦点を当て制作しました。まとい組やラッパ隊が、毎晩のように夜遅くまで訓練に励んでいる姿には、団員同士の強い絆を感じさせられました。

最後になりますが、例年以上のペースで火災が発生している今年でございますが、消防団では夜間の特別警戒を行うなど予防消防に努め、活動してまいりますのでよろしくお願いいたします。

編集：団本部